

<日比崎小学校> ファシリテーター 報告書

2010. 2. 13(土)10:00~12:00

参加人数・・・20名(うち、教師4名)

◎ワークシートを使って

【14. くらべないで！】

～比べられる価値と比べられない価値～

ねらい*他の子どもを比べることの功罪を考え、自分の子が持つかけがえのない価値を認識する。

10:00 ①名札をつける(来た順に)

全員が名札をつける。(ニックネーム可)

②日比崎小PTA挨拶

10:10 ③ファシリテーターの自己紹介

緒方・佐藤2人で5～7分程度

主旨、ルール説明など

***写真を撮る了解を予め取る。**

10:17 ④アイスブレイク

下記の準備してきたアイスブレイクでグループわけ

●違う人3人とジャンケンして勝った人から並ぶ。

◎バースデーチェーン

↓

⑤グループ分け (4名x5グループ・・・先生も含めランダムに)

↓

自己紹介(名前・お子さんの学年など)・・・用意した紙を配る

***まずお子さんのいいところ探し。(四葉マークの方)**

裏に直してほしいところを記入。(1つ)

(先生方は、日比崎小学校の生徒のいいところを書いてもらう)

***お子さんのいいところを自己紹介で発表してもらう**

(直してほしいところは後で発表)

☆この間にワークシートを配る・・・佐藤

10:30 ⑥ワークシートの表紙を読む。(参加者に読んでもらう。)

- 10:32 ⑦<読みながら、考えましょう> P. 2, 3
●P2の上、P2下、P3上の設問(まとめて記入)(7分)
セリフのところを2人くらいに発表してもらう

三つの約束を伝える・大きな画用紙に書いて見てもら
いながら説明

- 10:55~11:10 ⇒意見交換(15分)
●P3下の設問に記入(5分)
11:15~11:30 ⇒意見交換(15分)

- 11:30 ⑧<さらに考えましょう> p4
●文章をゆっくり朗読し、配った紙の裏面の
(直してほしいところ)を発表しあい、隣の人と交換し、
別の見方・長所に言い換えてもらう。
↓
●フリートーク

- 11:45 ⑨<学習を振り返りましょう>
参加者に気づきや感想を発表してもらう。

- 11:55 ⑩ファシリテーターまとめ(5分)
*紙の裏を表に折り返し、短所も見方、考え方によ
っては長所と考えることもできるかもしれないと伝
える。

- 12:00 ⑪終了。
アンケート記入。片づけ。

尾道市ファシリテーター

緒方恵理子

★ファシリテーターとしてのまとめ

- 短所は長所だ！
- 比べることは、必ずしも悪いことではない。誰と比べるか？何を基準にして比べるか？が重要である。
比べた時の言葉のかけ方によって、子どもの中に
プラススイッチがはいるか？マイナススイッチがはいるか？



プラススイッチは自己肯定感に繋がる



子どもの可能性の世界が大きくなる

- 子どもは認めてくれる人(家族・先生・友達)が多いほど自己肯定感が育つ

『ありのまま』の自分を認めてくれる人とどれだけ多く出会えるかによって人生も変わる。

- プラス比較の声をかけよう！..比べられることが苦痛ではなく、喜び、エネルギーになればいい。
- 立派な親にならなくていい...『親は子どもに育てられている』

<参考をみて>

*日本の子どもは自己肯定感が低い。

*他のアンケートの例を挙げる

自分のことは好きか？の問いに日本の子どものイエスが
一番低い。なぜか？



大人の課題であり、責任ではないか？